

みんなで作る

未来の駅前！ ひろば



現在、市では、JR 焼津駅周辺を、多様な人・モノ・情報が集まり・交流し、にぎわいが生み出される「いちば」のような、焼津らしい空間に再編することを検討しています。

とくに 南口は、焼津の顔となり、みなさんが楽しく過ごせる広場を計画しています。

この事業では、これからの焼津駅前を、思いのある市民の皆さまと一緒に考え、描き、実現していくことを目指します。

広場を中心とした駅前の未来を一緒に考えましょう。

開催
日時

12月10日(水)
18:00-20:30

会場

焼津市役所本庁舎1階
会議室 1B

焼津駅前の未来に向けて、様々な事例を見ながら、みんなが過ごしたい、楽しみたいと思う広場の作り方、使い方のアイデアを話し合いましょう。

■ プログラム ■

18:00 — 開始・講演

焼津市駅まち空間整備事業について / WS の目的と趣旨
先進事例のレクチャー

18:50 — グループワーク

駅前の課題やニーズの話し合い / 新しくできる広場で
したいこと、欲しいもの

20:10 — まとめ

話し合いの結果の発表とまとめ / これからの事業の
進め方とポイント

講師



田中智之氏

1971 年埼玉県生まれ。博士（建築学）。TASS 建築研究所の共同設立、熊本大学大学院教授等を経て、2024 年より早稲田大学理工学術院教授。主な作品に、「熊本駅周辺地域都市空間デザイン」「花畑広場」「熊本県フットボールセンター COSMOS」など。アドバイザーとして、焼津市の都市づくり、まちづくりに幅広く関わっている。



山下裕子氏

2007 年に開業した富山市まちなか賑わい広場「グランドプラザ」のスタッフを経て、2014 年から“ひと・ネットワーククリエイター”として活動開始。地域の余地を“用がなくても日常的にそこに行く”と感じられるような機運醸成づくりの際に、地元の伴走者の立ち位置で活動中。2011 年から NPO 法人 GP ネットワーク理事。2013 年から全国まちなか広場研究会理事。2023 年から“アートと都市と公共空間研究会”メンバー。

◎焼津駅や商店街をよく利用する方

◎焼津を盛り上げた方や事業者

◎焼津のまちづくりに興味のある方



申込
方法



二次元コードあるいは下記リンクよりお申し込みください。

<https://logoform.jp/f/flaSZ>

メール、FAX 又は電話での申し込みもできます（問合せ先参照）。

その際、氏名、連絡先及び所属・役職をご記載またはお伝えください。

問合せ先 焼津市都市政策部都市整備課 TEL：054-625-7050

FAX：054-626-2184 E-mail：toshiseibi@city.yaizu.lg.jp

募集人数 50名

（申込多数の場合は先着順）

申込締切

12月1日(月)まで